



22120150



JAPANESE A1 – HIGHER LEVEL – PAPER 2
JAPONAIS A1 – NIVEAU SUPÉRIEUR – ÉPREUVE 2
JAPONÉS A1 – NIVEL SUPERIOR – PRUEBA 2

Tuesday 15 May 2012 (morning)
 Mardi 15 mai 2012 (matin)
 Martes 15 de mayo de 2012 (mañana)

2 hours / 2 heures / 2 horas

INSTRUCTIONS TO CANDIDATES

- Do not open this examination paper until instructed to do so.
- Answer one essay question only. You must base your answer on at least two of the Part 3 works you have studied. You may include in your answer a discussion of a Part 2 work of the same genre if relevant. Answers which are not based on a discussion of at least two Part 3 works will not score high marks.
- You are not permitted to bring copies of the works you have studied into the examination room.
- The maximum mark for this examination paper is *[25 marks]*.

INSTRUCTIONS DESTINÉES AUX CANDIDATS

- N'ouvrez pas cette épreuve avant d'y être autorisé(e).
- Traitez un seul sujet de composition. Vous devez baser votre réponse sur au moins deux des œuvres de la 3^e partie que vous avez étudiées. Le cas échéant, vous pouvez inclure dans votre réponse une discussion sur une œuvre du même genre littéraire étudiée dans la 2^e partie du programme. Les réponses qui ne sont pas basées sur au moins deux des œuvres de la 3^e partie n'obtiendront pas une note élevée.
- Vous n'êtes pas autorisé(e) à amener des exemplaires des œuvres que vous avez étudiées dans la salle d'examen.
- Le nombre maximum de points pour cette épreuve d'examen est *[25 points]*.

INSTRUCCIONES PARA LOS ALUMNOS

- No abra esta prueba hasta que se lo autoricen.
- Elija un tema de redacción. Su respuesta deberá basarse en al menos dos de las obras estudiadas en la Parte 3. Se podrán hacer comentarios sobre una obra de la Parte 2 del mismo género, si fuera necesario. Las respuestas que no incluyan una discusión sobre al menos dos obras de la Parte 3 no recibirán notas altas.
- No se permite traer a la sala de examen copias de las obras estudiadas.
- La puntuación máxima para esta prueba de examen es *[25 puntos]*.

次の問題から一つを選んで、エッセイ（小論文）を書きなさい。エッセイを書くにあたっては、授業で学習した Part 3（ジャンル別の部門）の中の、少なくとも二作品に言及しなさい。なお、Part 3 の作品に加えて、Part 2（精読の部門）の同じジャンルの作品を扱ってもよいが、あくまでも Part 3 の作品を主にしてエッセイを書くこと。

物語・小説

1. 物語小説の作者は二つ以上の視点を使うことによって、登場人物の異なる思考や態度を示すことがあります。学習した作品の中から例をあげて、こうした視点のもつ効果について、考えるところを述べなさい。
2. 視覚的なイメージは、他の感覚的イメージよりも、物語を進める上で効果的だと、ある作家が述べています。あなたは同意しますか。作品の一部に視覚的イメージや描写を使った例をあげて、その効果と作品全体に与える影響について考えるところを述べなさい。

随筆・評論

3. 文学作品の中には、文学以外の芸術、例えば絵画、音楽、映画などに言及しているものがあります。作品の中で、文学以外の芸術がどのように表現され、またどのような効果をあげているかについて、例をあげて考えるところを述べなさい。
4. 随筆の筆者は微妙に表現したり、あるいは明快に表現したりして、自分の意見や主張を述べる場合があります。それぞれの述べ方の効果について学習した作品から例をあげて、考えるところを述べなさい。

詩歌

5. 詩の中の言葉が詩人の持つ鋭い感性によって日常の言葉と全く違う深い意味に到達することがあります。学習した詩作品はどのような作用によってどのような深みに達したか、考えるところを述べなさい。
6. 詩歌の中の語句の繰り返し、イメージの重層、その他の技法が、作品としての意味を深めている場合があります。学習した作品から例をあげて、考えるところを述べなさい。

戯曲

7. 主人公や登場人物の知らないことが読者や観客には了解されているというようなアイロニーは、作中でどのような形で表現され、どのような広がりを加えていますか。学習した作品から例をあげて、考えるところを述べなさい。
8. 私たち読者や観客は、最初作中の人物がどうしてそのような行動をするのか、その理由や動機がわからず、当惑させられることがあります。学習した作品から例をあげて、その人物の行動の理由や動機が何に由来し、どのような形で示されているか、考えるところを述べなさい。

一般的設問

9. 文学作品は想像上の未来や過去への旅に読者を誘うことがよくあります。設定された時間や空間は作品全体の中でどのような意味を持ち、どのような効果を与えていますか。例をあげて述べなさい。
 10. 別離や再会は、作品に一種の緊張感をもたらします。作者はどのように効果的にそれらを取り入れて作品を作り出していますか。学習した作品から例をあげて、考えるところを述べなさい。
 11. 文学作品におけるあいまいさは、作者が読者に容易な解答を与えないでおくことなどから生じていることがあります。あいまいさのある作品から例を上げ、その効果について考えるところを述べなさい。
 12. 飢えや渇きや喪失は、作品の中にしばしば描かれています。これらの要素の役割について、学習した作品から例をあげて考えるところを述べなさい。
-